

# 区立保育園7園の廃止やめよ

## 待機児解消とは無縁の民営化

子育て支援の役割放棄

目黒区は昨年11月、区立保育園7園を廃止し民間事業者に任せてしまう「区立保育園の民営化に関する計画案」を発表。経費削減を名目に子育て支援から手を引くもので、待機児解消とは無縁の計画です。

昨年春、目黒区では、認可保育園に入れない子どもは約600人となり、待機児解消のための認可保育園の増設は切実です。ところが区は、経費削減のために区立保育園7園を廃止し、すべて民間に任せてしまう計画を明らかにしました。

その内容は、まず老朽化した区立4保育園を廃止し、民間に区の土地を無償で貸し付けるなどして、保育園の整備と運営を任せます。さらに、

現在区立保育園でありながら民間が運営している（公設民営）保育園3園を運営期間終了時まで検討し、すべてを民間に任せる（民設民営）としています。

区は、民間保育園の選定にあたり、社会福祉法人にゆだねるとしています。しかし、新たな子ども・子育て（新システム）関連法では、営利を目的とした株式会社の参入も可能となり、保育よりも「効率化」が優先されかねません。また、区は「民営化すれば待機児解消につながる」といっていますが、区立保育園をなくし民間に任せても、保育園の数が増えるわけではなく待機児解消にはなりません。認可保育園の増設こそ必要です。



日本共産党区議団は、廃止計画を撤回し待機児解消に向けた認可保育園の増設を区長に申し入れました。

### 保育を引き上げてきた区立保育園

目黒の区立保育園は、保護者や保育関係者などとともに力を合わせ、今ではあ

### 地域で広がる署名運動

今、区内では、「区立保育園をなくさないで下さい」署名が広がっています。取り組んでいるのは公立保育園の父母会や私立保育園、認証保育園、保育士などが参加している目黒区保育問題協議会です。区内の様々なところで署名が広がり、日本共産党区議団にも区民からの問い合わせが寄せられています。

（問い合わせ先：保問協371311642）



廃止が予定されている中目黒保育園

### 廃止予定の7保育園

- 上目黒保育園
- 中目黒保育園
- 東山保育園
- 鷹番保育園

4保育園は、2013年度～2022年度の保育園建てかえ時に民間保育園に。2016年には最初の民間保育園を開設。

●目黒保育園 ●中目黒駅前保育園 ●第2ひもんや保育園の3保育園（公設民営）は、2017年～2021年の運営期間終了時まで検討し民設民営。

### え!! 目黒区は黒字なの?

「財政がたいへん」と繰り返し区民に説明している目黒区ですが、決算は30年以上黒字です。2011年度決算書でも「実質収支は39億3千万円余」と報告し史上最高の黒字になりました。

# 目黒区が地震対策への 意見募集中

「目黒区地域防災計画の修正素案」「耐震改修促進計画改定素案」が区から示され、意見募集が行われています。内容は、区のHPや住区センターなどで閲覧できます。区は改定について「都の計画との整合性を図り、東日本大震災の教訓による課題や区議会からの提言を踏まえて取りまとめ」としています。

「目黒区地域防災計画の修正素案」では、「介護団

体や障害者団体なども交え、要支援者対策などを議論しながらまとめてきた」と述べ、区担当の食糧備蓄を1日分から3日分へと拡充することや、放射線対策など新たに盛り込まれた部分もあります。

しかし、震災予防のなめとなる住宅・建物の耐震強化は、東京都のきわめて不十分な助成制度が前提となり、区の独自の拡充策はありません。大地震対策の



「会」の代表とともに都交渉



点線内の緑がJR跡地

JR跡地は、目黒川の北側で代官山と中目黒の中間にあります。旧朝倉邸など歴史的な景観とみどり豊かな西郷山・菅刈公園が連続する傾斜地です。

東京都と目黒区が17年前に上目黒1丁目旧国鉄清算事業団宿舍跡地（JR跡地）8500㎡を、福祉住宅を作ることを目的として、32億円ずつ出し合って購入しましたが、現在まで活用されることなく放置されたままとなっていました。これを区は、「財政難」を理由に売却する方針に変更しました。

この土地の歴史的な価値や緑を生かし、防災スペース、区民施設として活用することこそ区民の願いです。民間企業の開発用地などにあてられるべきではありません。

中目黒のスーパー前の行動圏では、約1時間で毎回20〜65筆の署名が集まっています。「私たちが必要ならならぬことをしてくれてありがとう」「緑の空間を大切にしたいで

# JR跡地を売却しないで 区民のための活用を求める住民運動広がる

東京と目黒区が17年前に上目黒1丁目旧国鉄清算事業団宿舍跡地（JR跡地）8500㎡を、福祉住宅を作ることを目的として、32億円ずつ出し合って購入しましたが、現在まで活用されることなく放置されたままとなっていました。これを区は、「財政難」を理由に売却する方針に変更しました。

## 目黒区長、区議会に陳情

今、地域住民や区内団体が中心になって、「JR跡地を売却しないで区民のために活用することを求める会」をつくり署名活動などが進められています。

また、「会」は、都議会に「陳情書」を提出するとともに、都知事にも「JR跡地を売却しないことを求める陳情書」を提出し、「売却しないこと」「この土地の、歴史的景観をふまえ、緑地・防災スペースと区民施設として活用すること」などを訴えました。日本共産党目黒区議団、松嶋祐一郎都政対策委員、大島芳江都議も同席しました。

## 都知事、都議会にも

「すね」などの声も聞かれました。目黒区長あて「JR跡地を売却しないで区民のための活用を求める陳情署名」1017筆（第1次分）を提出しました。また、区議会には売却反対の2つの陳情が提出され審議が続いています。

## 日本共産党目黒区議団

**無料 法律・生活相談**  
困った時はいつでもどうぞ

- 毎月第3木曜日午後2時～3時半
- 区役所5階日本共産党控室 ☎(3715)1111 (内)3030
- 各区議地域でも随時行っています。お問い合わせ下さい。



区議会議員  
**星見てい子**  
〒152-0033  
目黒区大岡山1-19-6-A  
☎03-5400-1900



区議会議員  
**岩崎ふみひろ**  
〒152-0002  
目黒区目黒本町6-4-1-405  
☎(3713)6800



区議会議員  
**石川 恭子**  
〒153-0052  
目黒区祐天寺2-19-15  
☎(3711)9735



区議会議員  
**森 美彦**  
〒153-0042  
目黒区青葉台3-8-8  
☎(3464)4704

## 住民の運動で!! 障害者グループホームが実現

大岡山1丁目寄付地に9月開設予定



寄付された土地・建物。鉄筋2階建てのホームに。

売却予定であった大岡山1丁目の寄付地が、住民の運動によって、障害者グループホーム（7戸）に変更され、今年9月に開所予定です。

この土地は、地域のために献身的に活躍された方が「福祉など地域で活用してもらいたい」と寄付したものです。ところが区は、財政確保のためにすぐに売却する方針を決定。地域からは「ひどいやりかた」との声が出ていました。

一方、障がい者福祉では、保護者の高齢化が問題になり、「親なきあと対策」としてのグループホーム建設用地が確保できず困っていましたが。こうしたなかで、大岡山で障害を持つお子さんを育ててきた2人の母親が中心になって「寄付地を活用して、障害者のグループホームを」と目黒区への署名運動が始まりました。「すでに売却は決まっている」との声がありましたが、あきらめずに運動を広げて2000名を超える署名を区に提出し、計画が変更されました。地域の願いの勝利でした。日本共産党も、地域で協力を広げました。

グループホームの土地を目黒区が無償で提供し、区内の障害者の社会福祉法人が知的障害者のホームとして整備します。鉄筋コンクリート地上2階建て、7人が入居できます。地域のみなさんに愛されるホームへと期待されています。

●●みなさんのご意見・ご要望をぜひお寄せください。●●